

昭和7〜8年頃の

旧津山市庁舎建設の様子

写真提供・江見写真館

写真は、山下にあった津山市庁舎（現在の津山郷土博物館）の建築風景です。鉄筋コンクリート造りの建物としては市内で草分け的な存在で、地上3階・地下1階建てでした。2階のあたりまで工事が進んでいるようで、建物の上で作業をしている様子が見えます。



現在の津山郷土博物館

昭和4年の市制施行の際、明治7年に小学校として建てられた京町の津山町庁舎が老朽化していたため、新たに庁舎を建設することになりました。津山市史によると、庁舎建設の候補地は、税務署跡（田町）、中島病院隣接空地（田町）、連合事務所（現在の美作県民局付近）、刑務所跡（伏見町）、大熊屋敷（田町）、美作製紙株式会社跡（山下）の6カ所でした。土地の買収や立ち退きなどの条件や環境を検討して、最終的に美作製紙株式会社跡に決定し、昭和7年から建設工事に入りました。

昭和6年度の市の歳入決算額が36万円であった当時、建設費として備品などを含めた総費用は10万円に及んだことから、事業規模の大きさがうかがわれます。

庁舎は昭和8年に完成し、昭和9年から現在の山北に移転する昭和57年までのおよそ半世紀の間、市庁舎として使用されました。その後改修され、昭和63年からは津山郷土博物館として使用されていて、平成18年には国の有形文化財に登録されています。

このコーナーに掲載する懐かしい
津山の写真を募集しています

問い合わせ先

〒708-0022津山市山下92
津山郷土博物館 ☎22-4567

表紙について

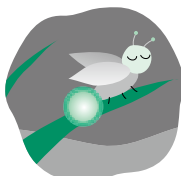
母の日のプレゼント

5月13日 さん・さん 料理&ヨガ教室

ママがヨガの体験をしている間、パパとわたしはママへのプレゼントの「愛情いっぱい口コモコ丼」と「キラキラフルーツゼリー」作り。感謝の気持ちを込めて、ハンバーグをハート型に。「ママ、いつもありがとう」

つ・ぶ・や・き

編集室



中年太りは、基礎代謝の低下が大きな原因の1つらしい。40歳代は20歳代と比べて1日約50キロカロリー基礎代謝が低いようだ。これを米に換算すると約15グラムで、運動に換算するとジョギングなら約10分程度かな。なるほど。これを積もり積もらせた腹なんだな…。(〜)

先日、清眼寺ぼたんまつりに行きました。色とりどりの満開のボタンたち。大輪の花は豪華でとてもきれいで、住職の入念な手入れに感心しました。そういえば、昔、私のことを「花に例えたらボタンの花」と言ってくれた人がいましたが、今もそう言ってくれるのでしょうか。(G)

市役所の地下食堂では毎週木曜日に体脂肪計などで有名なタニタの社員食堂の献立を提供しています。野菜たっぷりりで塩分控えめ、1食当たり500キロカロリー前後と低め。そしてお米は津山産の巨大胚芽米「COCORO」。皆さんも利用できるの、ぜひお試しください。(修)

編集・発行（毎月10日発行）

津山市総合企画部秘書広報室（市役所3階）〒708-8501 岡山県津山市山北520番地
☎0868-32-2029 ☎0868-32-2152 ✉kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページ
で閲覧できます
<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



津山市ホームページPC版

広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル（雑誌）にご協力ください

